

はばたけ

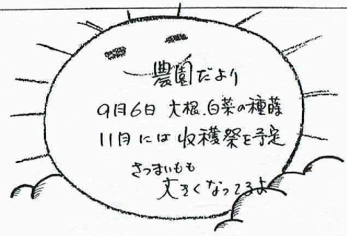
NO. 3

板本陣客者の自筆をめぐらす
 発行責任者 中山 金次
 板本 市 大町 15 (111) 111
 発行日 一九八七・十・一

盛岡市民福祉バンク — 施設見学記 —

8月1、2日、22名で盛岡市民福祉バンクの視察
 に行きました。盛岡市民福祉バンクは財団法人
 で、リサイクルショップ5店舗(付属)と、いきいき牧
 場(農場)を運営しています。はじめてから12年
 現在 精神障害者、精神薄弱者、肢体不自由者
 5年掛りの人たちの90名が働いています。

福祉バンクの主な仕事は、家庭で不用品とされ
 たものを無償で回収してもらい修理・再生して販売
 しています。それ以外のおもちゃなどに特色があり
 実に様々な品物が並んでいます。機械の分解、
 自転車、修理、リフォーム、ビン類、鉄道の整理、糸く
 ずとり……。物を生かす作業なので、仕事の内容も豊富。
 最近では、市民のために役立つことを、ということでも環境
 汚染のとも考え、廃油を利用した石鹸づくりも研究
 中だとうです。生産性も能率も評価するのではなく
 加くようごの体験と人との出会いの中から社会性を身
 につけ、一人でも多く就職できるように、ということが
 目的です。だから、障害者の、就労の場、ではなく、
 社会復帰するにための訓練の場として位置づけられてあり
 年間3000名ものボランティアの方々に福祉バンク



- 10月は会費納入月です!
お忘れなく(正会員の皆さんへ)
- お茶の販売しています。
詳しくは 高木 32-(0282-22-0626)

にあ手伝いに来てもらい、さきえられてきました。その
 ために、社会のために、何かできるか、ということでも考え
 草刈り、雪おろし、怒みさなどの燃料奉仕もしています。
 いきいき牧場というのは、市街からちょっと離れた山に
 是れだけでかなり大木小屋をつくり、畑をつくり、無農薬の
 野菜づくりをしています。この小屋は、サイン・メッセ
 ージを入れた根を一枚500円で買ってもらういみんなの協
 力でできたもので、私たちも、夜はここにためこいた焼き
 野外でバーベキューを楽しみました。

今回の視察で感じたのは、私たちも障害者もつら
 ちのゆく場をつくらなくていい、だから場所をつくらなくて
 と死ななくて、そのゆくか、いかに地域社会の人々と
 結びつくか、ということも大切になければならない視点
 だ、ということ。人々の役に立つ、期待されるとい
 うことが、生きる自信、生きがいにもつながることだと思
 います。

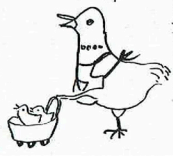
また機会があれば、いろいろな所をみて勉強した
 いですね。

早乙女のり子



第一回 中山 春子
 (未東さんの巻)

こんにちは。中山未東です。
 私は今、栃本養護学校の小3三年
 生です。谷田根江ちゃんといじよ
 です。あ兄ちゃんと、妹が二人
 います。今産まれた赤ちゃんは、
 愛ちゃんといっごともかわい
 ので、毎日だっこしたり、テニールしてから学校行
 きます。



私の親がケチン(の)症候群だと言われたとき、お母さん
 は待合室でボロボロ泣いたとうです。お父さんはちょっと
 悲しかったけど、すぐ明るくなって、ずうっと私をかわい
 かってくれます。だから私はお父さんが、大好きです。

おめめと心臓が悪いので、とこども病院に行きます。虫
 歯は一本もないので、いつもほめられます。寒くてもと
 お休みがあまるのですが、学校は大好きです。
 どうぞよろしく。